

あ や 糸 つ り

高丘親王航海記



原作 澁澤龍彦
脚本 天野天街
演出

ITO
プロジェクト

ひまわりホール・愛知人形劇センター
30周年記念特別企画

二〇一九年十一月
二日国・三日回・四日国
愛知県芸術劇場
小ホール

高丘親王航海記

西暦865年高丘親王、広州より、海路天竺を目指す。
親王の不思議な体験、奇妙な生き物との出会いを著した、
幻想小説「高丘親王航海記」。
卵、石、少女、悪女、夢、鏡、入れ子構造、円環、
時間錯誤、空間錯誤など、様々なテーマが溢れて絡み合い、
澁澤龍彦の遺作であり、集大成と言われる。
天野天街とITOプロジェクトによって、
糸あやつり人形劇「高丘親王航海記」の幕が開く。

ナレーション 知久寿焼

出演 飯室康一(糸あやつり人形劇団みのむし)
山田俊彦(人形劇団ココン)
阪東亜矢子(JIJO)
植田八月(人形劇団おまけのおまけ)
竹之下和美(人形劇団おまけのおまけ)
永塚亜紀(人形劇団あっぷう)
よしだたけし(Puppeteer ボンコツワン)
声の出演/森田裕美(ダンク)
菅原義輝(山猫園)
後藤 渉(獅子を舞う男)

天野天街

劇作家・演出家。1982年、劇団、少年王者館旗揚げ、主宰。名古屋を拠点に、演劇、ダンス、人形劇など、幅広いジャンルの舞台演出を多数手掛ける。1992年、野外劇「高丘親王航海記」(少年王者館・維新派・てんぶくプロの合同公演)を演出。1994年、映画「トワイライト」で、オーバーハウゼン国際短編映画祭、メルボルン国際映画祭でグランプリ。1997年、名古屋市芸術奨励賞受賞。2004年、松原英治・若尾正也記念演劇賞受賞。1998年、KUDAN project で、海外公演開始。2005年、名古屋演劇ペンクラブ賞受賞。2006年、愛知県芸術文化選奨文化賞受賞。

ITOプロジェクト

2001年、関西の糸あやつりに関わる劇団の有志とその賛同者によって結成。日本の糸あやつりの技術を継承し、さらに現代に受け入れられる糸あやつり人形劇の創造を目指している。ITO(アイティーオー)、ローマ字で糸(いと)。2004年、天野天街を演出に迎えて「平太郎化物日記」を製作。本作が2弾目。

メンバー 飯室康一(糸あやつり人形劇団みのむし)、植田八月(人形劇団おまけのおまけ)、郡美博、竹之下和美(人形劇団おまけのおまけ)、永塚亜紀(人形劇団あっぷう)、阪東亜矢子(JIJO)、森田裕美(ダンク)、山田俊彦(人形劇団ココン)、よしだたけし(Puppeteer ボンコツワン)

スタッフ

音楽: 珠水
美術: 天野天街/山田俊彦
人形製作: 山田俊彦
舞台製作: 飯室康一
製作協力: ITOプロジェクト
照明: 小木曾千倉
映像: 浜嶋将裕
音響: 岩野直人(ステージオフィス)
谷井貞仁(ステージオフィス)
舞台監督: 岡田 保(演劇組織KIMYO)
チラシデザイン: アマノテンガイ
ロゴデザイン: 田岡一遠
宣伝映像: 松村康平
制作: 竹之下和美
制作協力: 少年王者館

2019年11月 2日^土・3日^日・4日^月
愛知県芸術劇場小ホール 名古屋市中区東桜一丁目13-2
TEL 052-971-5609

11月 2日^土 19:00
3日^日 14:00
4日^月 14:00
19:00★

チケット発売日/
2019年8月1日^木

※上演時間: 2時間(休憩なし) ★=e+半館貸切公演

チケット [日時指定・全自由席] 前売=3,500円 当日=4,000円

チケット取扱 ※当日開演の1時間前より整理番号を配布いたします。

★愛知人形劇センター(平日10時~17時)
★e+(イープラス) http://eplus.jp/ito_project2019/ { e+半館貸切公演
11月3日[日・祝] 19:00
★ローソンチケット Lコード: 41814

○受付開始は開演の1時間前、開場は開演の30分前となります。
○開演10分前を過ぎますと、当日券のお客様を優先させていただきます。
○開演5分前にお越しただけない場合はキャンセルと受け取らせていただきます。
○未就学児童のご入場はお断りさせていただきます。

宣伝動画は
こちら



アクセス

・地下鉄東山線・名城線
「栄」駅下車、徒歩3分
・名鉄瀬戸線
「栄町」駅下車、徒歩2分

久屋
ぐるっと
アート